

情報収集・整理，分析，表現する力の育成

HYOGO スクールエバンジェリスト 姫路市立大津小学校 谷川 雅敏

<p>本時の目標</p> <p>・測定値の誤差をなくす方法として平均を用いることよさ気づき、それを活用することができる。</p>	校種・学年	小学校・5年
	教科・領域	算数科
	アプリ・ソフト	・Google スプレッドシート
	備考	

○本時の展開

	○学習活動（◆指導上の留意点）
導 入	○本時のめあてを確認する。  平均を使って歩幅を求めよう。
展 開	○10歩の距離を測る活動を5回行う。 ◆1歩の距離がばらばらにならないよう、自然に歩くよう留意させる。 ◆端末への数値の入力は、「半角英数」で入力させる。  ○自分の歩幅から、測りたい距離を自分で考え、歩数を数えて距離を概算する。
ま と め	○本時の振り返りを行う。

育成できる情報活用能力

◎10歩の計測を

$$5 \text{ 回行う} = \text{合計距離} \div 5 \div 10$$

アプリに任せ、自分の歩幅を正確に算出することができる。

p155【自分の歩幅】

**めあて:平均を使って歩幅を求めよう!**

自分の記録	
回	10歩の距離(m)
例	6.23
1	
2	
3	
4	
5	
合計	0.00 ←
5回測ったから ÷5	0 ←
10歩だから ÷10	0 ←
まで○歩 →	0 m
↑歩↑	↑までの距離↑

児童の感想

- ・ほぼ正確な自分の歩幅を知ることができてよかったです。
- ・どれくらい離れているのか知りたかった距離を、自分の歩幅を使って測れて嬉しかったです。

<情報活用能力の育成とその効果>

- ・表計算ソフトを使うことで、自分の歩幅をすぐに求める体験をすることができる。
- ・測定結果を用いて、自分の測りたい地点間の距離を調べる活動に時間を割くことができた。